

Indeed、渋谷区と協働で新たなキャリア挑戦を支援 12月7日に、セカンドキャリアに向けた仕事探しワークショップを開催決定 Indeed 開発の「シニア期に向けた『キャリア棚卸&発見シート』」を活用

世界 No.1 求人サイト* 「Indeed (インディード)」の日本法人である Indeed Japan 株式会社 (本社: 東京都港区、代表取締役: 大八木 紘之、<https://jp.indeed.com> 以下 Indeed) は、渋谷区と協働で、「セカンドキャリア支援」をテーマにしたワークショップを実施します。

本ワークショップは、Indeed の従業員リソースグループ「IBRG (インクルージョン・ビジネス・リソース・グループ)」の一つである、AGE (All Generation Empowered) グループが主導し、Indeed の地域社会の求職者支援のためのプログラム「Job Squad」を活用して実施するもので、Indeed が 2022 年に、日本のシニア世代のセカンドキャリア支援のために開発した「シニア期に向けた『キャリア棚卸&発見シート』」*1 も活用いたします。

- **AGE (All Generation Empowered) グループとは:** 40 歳以上の従業員や労働者・求職者が直面する課題を探りながら、全ての世代が活躍できるインクルーシブな職場づくりを目指した活動を行う、Indeed の社員有志から成り立つ従業員リソースグループです。
- **Job Squad とは:** Indeed がグローバルに展開する、採用における障壁や偏見に直面している求職者の仕事探手を支援するためのプログラムで、Indeed の従業員がボランティアで運営しています。世界各国で、各地域の課題に合わせ、さまざまな組織・団体と連携しながら地域に根ざした活動を行っています。日本では、シニア世代にむけた活動 (千葉県柏市) や、子育て世代に向けた活動 (宮城県気仙沼市) などの活動実績があります。

■ 本活動実施の背景

日本では、高齢就業者数が年々増加しており、シニア世代の就業意欲が高まっています。総務省統計局によると、65 歳以上の高齢就業者数は 2004 年以降、20 年連続で前年に比べ増加し、2023 年は 914 万人と過去最多*2 となっています。また、Indeed の調査*3 では、「60 歳/60 代」や「70 歳/70 代」のキーワードで仕事を探す人は増加しており、2024 年 8 月には過去 6 年間で検索割合が最多となりました。その一方で、60 歳以上を積極採用している求人割合はコロナ禍の 2020 年以降減少し、直近 2 年間で回復しつつあるものの、未だコロナ禍前の水準には戻っていません。シニア世代の仕事には需給ギャップがあることが窺えます。

渋谷区の令和 5 年 10 月 1 日時点での高齢化率は 18.7%*4 で、全国平均 29.1%*2 より低い水準ではありますが、団塊のジュニア世代が 65 歳以上になると高齢化率が 23.6% まで上昇すると見込まれています*4。「若者の街」のイメージが強い渋谷区ですが、このような背景も踏まえて、現役世代からシニア世代まで幅広い層を対象に、新しい働き方の情報発信やキャリア支援に力を入れています。「しぶや いきいき あんしん プラン」*4 では「介護予防や社会参加の支援」を重点施策の一つとし、渋谷生涯活躍ネットワーク・シブカツでも現役世代からシニア世代まで幅広い層を対象に、新しい働き方の情報発信やキャリア支援に力を入れています。また、過去の取り組み実績からも、セカンドキャリアづくりに関するセミナーが渋谷区民から高いニーズを集めていることが確認されています。

このような背景の中、Indeed は自社にあるさまざまなリソースを活用することで、雇用の障壁や偏見に直面している人々の支援をしたいと考え、このたび、自分の強みの見つけ方が分からない方やインターネットでの仕事探しに慣れない方のご支援を目的として、渋谷区と協働で「セカンドキャリアに向けた仕事探しワークショップ」を開催することとなりました。

本ワークショップを通じて参加者の皆様が前向きに活動を進める一助となることを願うとともに、今後もさまざまな雇用の障壁や偏見に直面する求職者の皆様の支援を続けてまいります。

■ 就労支援セミナー「セカンドキャリアに向けた、仕事探しワークショップ」概要

- 日時：2024年12月7日(土) 10:00～12:00
- 場所：渋谷生涯活躍ネットワーク・シブカツ（渋谷ヒカリエ 8階）
- 講師：Indeed Japan 株式会社 Job Squad Tokyo
- 対象：渋谷区内在住・在勤でセカンドキャリアにご関心の高い方
- 定員：30人程度（抽選）
- 申し込み方法：以下の申込フォームからお申し込みください。
 - URL：<https://go.indeed.com/second-career-workshop>
 - お申込み期限：2024年11月27日(水)
- 内容：人生をより充実させるために、キャリアアップや新たな仕事の探し方を学ぶワークショップ。セミナー前半ではキャリアガイドや面接準備などについて解説し、後半では Indeed 特別開発の「シニア期に向けた『キャリア棚卸&発見シート』」を活用したワークショップを実施します。

<ワークショップコンテンツ（一部）>

- ウェブ履歴書の活用について
- キャリアガイドの紹介
- Indeed 内の「企業ページ」の活用を通じたクチコミ確認について
- Indeed のプロダクトを使った具体的なウェブでの仕事の探し方
- 面接準備の紹介
- 採用企業の正当性の確認について
- キャリア棚卸&発見シートを使ったワークショップ

■IBRG（Inclusion Business Resource Group）について

Indeed には、従業員リソースグループ（企業・組織の中で同じ社会的背景や事情、社会課題について関心を持つ従業員の有志グループ）として、IBRG（インクルージョン・ビジネス・リソース・グループ）が10団体あります。

IBRG は、社会的に疎外されてきたコミュニティのために組織され、ビロッキング（自分の居場所があると感じることを高め、Indeed の事業運営に DEIB+（ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン、ビロッキング他）を浸透させる取り組みを行う、従業員主導のグループです。IBRG では各従業員ならではの経験、視点、熱意を活かし、Indeed 社内、そして求職者と採用企業との間で、インクルージョンとビロッキングを推進しながらビジネスを成長させるためのさまざまな取り組みを行っています。Indeed では現在、13カ国で10つのグループが活動しています。

<Indeed の IBRG>

- Access Indeed：障害のある方々のサポート *日本でも活動中
- All Generations Empowered: 多世代が働く職場における40歳以上メンバーのサポート *日本でも活動中
- Asian Network：さまざまな国で活躍するアジア系メンバーのサポート
- Black Inclusion Group(BIG)：さまざまな国で活躍するアフリカ系メンバーのサポート
- iPride & Gender Identity：LGBTQ+コミュニティのサポート *日本でも活動中
- International Inclusion Group：国際的な文化の尊重と活用 *日本でも活動中
- Parents & Caregivers：育児や介護に従事しているメンバーのサポート *日本でも活動中
- Unidos：さまざまな国で活躍するラテン系メンバーのサポート
- Vets & Allies：退役軍人や軍関係者のサポート
- Women at Indeed：女性やジェンダーマイノリティのサポート *日本でも活動中

(参考)

Indeed キャリアガイド

- [従業員リソースグループとは？](#)
- [職場でダイバーシティやエクイティ、インクルージョン、ピロギングを推進するには？](#)

■渋谷生涯活躍ネットワーク・シブカツについて

「何かを始めたいとは思っているけど、何をすればいいかわからない・・・」、「共通の趣味を持っている仲間を探したい」、「地域の活動に参加したい。」などのお問い合わせに対し、専用の相談窓口を開設して、皆様の生きがいづくりをサポートします。

他にも、各種講座・イベントの開催などを行います。皆様の「やりたいこと」が見つかる場所です。

※1：詳細は、Indeed プレスリリース「[Indeed がシニア期の仕事探し・セカンドキャリア支援のための「シニア期に向けた『キャリア棚卸&発見シート』を無料公開](#)」をご参照ください。

※2：総務省「[統計からみた我が国の高齢者](#)」

※3：Indeed「[シニア世代（60 歳以上対象）の仕事探し・求人動向調査 2024](#)」

※4：渋谷区「[しゅば いきいき あんしん プラン（第 8 期渋谷区高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画）](#)」

Indeed（インディード）について

Indeed は、最も多くの方が仕事を見つけている世界 No.1 求人サイト*です。現在 60 カ国以上、28 の言語でサービスを展開し、求職者は何百万もの求人情報を検索することができます。約 350 万の企業が Indeed を利用して従業員を見つけ、採用しています。詳細は <https://jp.indeed.com> をご覧ください。

*出典：Comscore 2024 年 7 月総訪問数